一般国道３０７号（山城大橋）

（城陽市奈島～京田辺市草内）

一般国道３０７号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を経由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第１次緊急輸送道路としての役割も担っています。

山城大橋は、当該路線において一級河川木津川を渡河する橋ですが、耐震性能が不十分であるため、南海トラフ地震などの大地震が発生した際、路面に大きな段差が生じないようにする等の対策を講じることで、緊急輸送道路としての信頼性の向上を図るものです。

令和７年度は、橋脚の耐震補強を実施します。

◎事業概要

全　体　計　画	Ｒ６までの実績	Ｒ７計画
事業期間：Ｒ元～ 事業延長：0.54km(橋長) 幅　　員：14.0(23.3)m 総事業費：2,439 百万円	事業概要：耐震設計 耐震補強工事 事 業 費：687 百万円	事業概要：耐震補強 事 業 費：384 百万円

◎事業効果

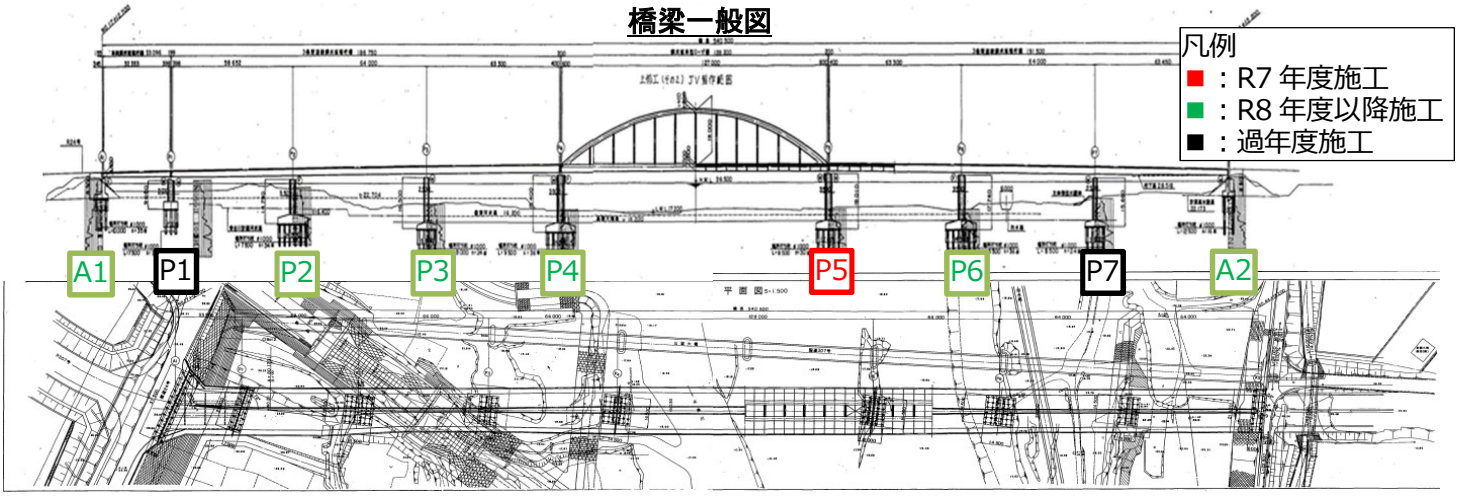
○耐震化対策により、南海トラフ地震等の大地震が発生した際の通行性を確保します。

○第１次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

平面図

現況写真

橋梁一般図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）